

## 平成 27 年度第 2 回外洋常任委員会議事概要

平成 27 年 9 月 24 日  
トーヨーアサノ会議室  
文責 大村雅一

出席：植松副会長、坂谷常務理事、剥岩理事、平松理事、中澤理事、大坪外洋安全委員長、鈴木(一)国際小委員長、大村外洋規則小委員長

### 1. 開会あいさつ

植松副会長

10 月 3 日の団体長会議での議事整理および報告事項をお願いしたい

### 2. 議事

#### (1) JSAF 内における外洋艇推進グループ組織の改編について（坂谷常務理事）

組織図では事務局長が 7 月 16 日に入った。

⇒外洋安全委員会の（ ）内の SR，通信は無くなったので不要である。

外洋艇グループ、WG も従来のまま。

運営規則別表にルール外洋規則小委員会・レース外洋小委員会・国際外洋小委員会を明記した。

#### (2) JSAF 理事及び評議員について

理事・評議員について選任日程が、以前より遅くなった。

団体長会議では、以下をお願いする。

- ・水域理事については、日程に合わせて調整してもらいたい。

- ・選挙理事については、外洋としてどうしようという相談をしていく。

全国代表者会議の翌日（1 月 24 日）に団体長会議を開いて票割をお願いする。

外洋は基本的には、水域理事の水域割振りは出来れば変えないつもりだが、意見があればそれはうかがう。（削除）

#### (3) 外洋加盟団体長会議（青森）及び外洋合同会議（大阪）開催について

外洋合同委員会について、当番のルール委（大村）から説明する

#### (4) セールメジャラー部会勧告書について

計測委（吉田）から説明する

若いセールメーカーは分かっていないが、セールメーカーのインハウス計測の信頼性の問題に繋がる由々しき問題である。

#### (5) 第 43 回阿波踊りヨットレース開催の顛末書について

団体長会議では議題とはしない。

共催をすることの重要性にかかわるので、注意する必要あり。

#### (6) 委員会報告

##### ①外洋計測委員会

I R C の推移：2013 年、2014 年と同様の推移

セールメジャラーのトレーニングなどあと 2 つくらい資料あり。

②外洋安全委員会

PLBについては坂谷常務が説明 日本製も発売へ、H28年度海上での実証実験をやる。そのための会議に坂谷常務が出席、大坪安全委員長の傍聴を要望中

③ア杯委員会

団体長会議では植松副会長が説明する。

④レース外洋小委員会

外洋系のレースオフィサーの問題解決のためにレースアドバイザー制度の活用を考えている。

X35全日本で登録・計測もしてない艇が参加。レースオフィサーが外洋の手続きを知らない。外洋のことを分かったアドバイザー制度が必要。

⑤ルール外洋小委員会

外洋合同委員会を説明

本日配布の裁量ペナルティの資料は常任委員会メンバーだけに配布

⑥国際委員会外洋小委員会

ORC協会との関係を整理したい。現在のORC協会の組織に疑問。財政・計測面に疑問がある。毎年自動更新してきた契約を今回は打ち切り、JSAFとしてORCレーティングについて考えていきたい。

ORCレーティングは、世界でも盛り返しているので、JSAFの中でメジャー要請など、ゼロから取り組みたい。ORC協会の経験・人はちゃんと引き継げるようにしたい。

⑦キールボート強化委員会（中沢）

学生マッチに加盟団体・特別加盟団体の協力を（協賛金）

(7) ワーキンググループ報告

①組織及びビジョン策定WG（平松）

守備範囲が広いので、今こういう項目の議論をしていると紹介

②予算策定WG（鈴木）

NYYCは馬場さんの寄付をもとにJSAFから派遣

インビテーションナルカップの際、参加していた各クラブからからオリンピックに向けて選手の面倒を見てほしいとの依頼があった。海外ではオリンピック選手も大型艇の乗りセラーとしての幅を広げている。

J24では通関が問題だった。ワールドでの海外からの持ち込みもトラブルが出ると困る。

レース・ルール、各団体の若手などに旅費を補助して後継者を育成することを考える必要がある。

③艇登録制度WG（鈴木）

事務・システムなどを説明

④安全・危機管理WG（坂谷）

これまでの経緯や現活動内容等団体長会議で説明していない部分を報告する。

⑤ジャパンカップ・オープンレースWG（馬場）

特に報告はない。

⑥保険制度WG（坂谷）

現在総務委員会でJ S A Fの保険全体を見直し、検討をしているが、その中の主催者保険が外洋に適切とは確信できないので、別に契約していく方向性を団体長会議で協議したい。

⑦会員増強WG（平松）

(8) その他

①団体の休眠・資格取り消しの検討について

J S A Fへの団体負担金未払い団体への対応

団体長会議で全体的に説明し、あとは個別に

②団体負担金・未収団体一覧

(9) 外洋加盟団体長会議の進め方と議題について

議事2) 全日本の結果については、ミドルボート、パール、ジャパンカップ以外でも全日本で他に資料があれば紹介する。

議事4) 日中韓は削除

議事6) O R C A N説明は鈴木(一)委員長へ変更

議事7)の後に「団体の休眠・資格取り消しの検討について」を入れる

議事10) 委員会報告

外洋計測 I R C推移資料も入れる

国際委員会 資料は無し

キールボート 学生マッチの件、その他インビテーションカップ、ネイションズカップの報告あり

議事11) WG報告

各WGから報告

協議事項1) 資料21の報告は坂谷常務理事に変更

4. 次回の外洋加盟団体長会議 1月24日（1/23全国代表者会議の翌日）で検討したい。